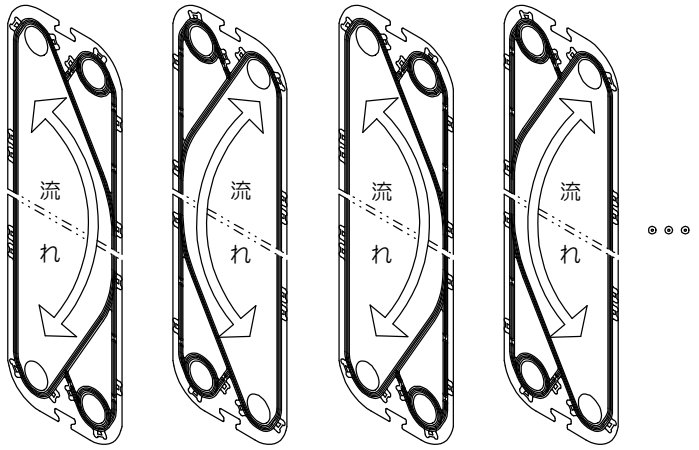
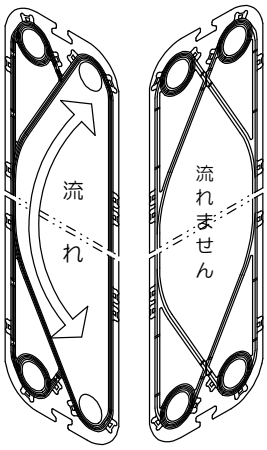
1. プレート式熱交換器　伝熱プレートの構成

プレート式熱交換器のエレメントは伝熱プレートとプレートガスケットで構成されています。

S、L、C、E フレーム間の１枚目の伝熱プレートを D プレート、最終枚目を E プレート、その間のプレートを中間プレートと呼び、それぞれにガスケットを装着し下表のように構成されています。（下表の D・E プレートは A プレートの場合の形状を示しています）

１枚目の伝熱プレート	中間の伝熱プレート	最後部の伝熱プレート
	 Bプレート　Aプレート　Bプレート　Aプレート	 表　裏
ガスケットの装着位置は『D プレート』の項をご参照ください。	ガスケットの装着位置は『中間プレート』の項をご参照ください。	ガスケットの装着位置は『E プレート』の項をご参照ください。

・型式により、取り付けるガスケットの種類・形状・取り付け位置などが異なります。

・ガスケットの取り付け方法については「取扱説明書 P.13」をご確認ください。

・ガスケットの材質が１枚のプレートの左右で異なる場合（貼分けが必要な場合）は「異材質ガスケットの貼分け取扱説明書」をあわせてご確認ください。

※1 予告なくガスケットの形状を変更している場合がありますので、ガスケットをご購入の際は最新の情報をご確認ください。

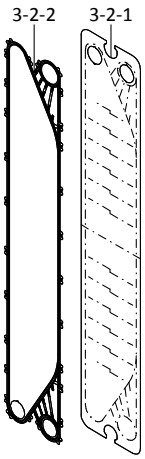
2. 伝熱プレート・プレートガスケットの種類と名称

中間プレート

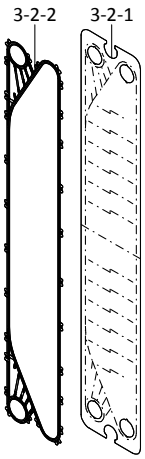
全型式共通

プレートが孔開き・閉止共通

Bプレート

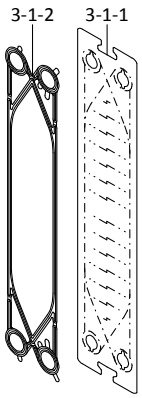
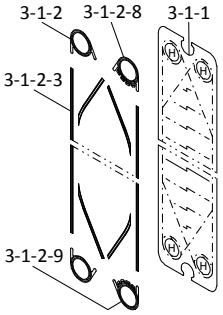
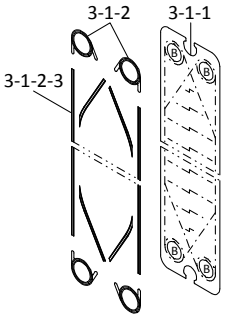


Aプレート



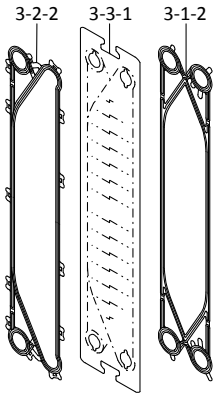
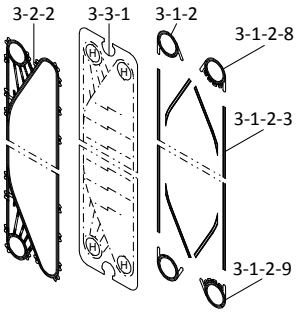
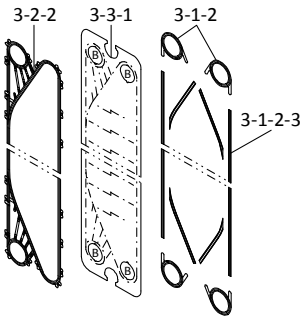
3-2-1	中間プレート　（Bプレート）	3-2-1	中間プレート　（A プレート）
3-2-2	中間プレートガスケット　（B プレートガスケット）	3-2-2	中間プレートガスケット　（A プレートガスケット）

D プレート

FX-01、FX-10	FX-03、FX-05
プレートが孔開き・閉止共通  	プレートが孔開きの場合  プレートが閉止の場合 

3-1-1	D プレート	3-1-2-8	D-RA ガスケット
3-1-2	D ガスケット	3-1-2-9	D-RB ガスケット
3-1-2-3	S ディスタンスピース	H：Hole 孔開き　B：Blind 閉止	

E プレート

FX-01、FX-10	FX-03、FX-05
プレートが孔開き・閉止共通  	プレートが孔開きの場合  プレートが閉止の場合 

3-2-2	中間プレートガスケット　（A プレートガスケット）	3-1-2-3	S ディスタンスピース
3-3-1	E プレート	3-1-2-8	D-RA ガスケット
3-1-2	D ガスケット	3-1-2-9	D-RB ガスケット

※2 表中の D・E プレートは全て A プレートで描かれています。

HE-MJ-001901
2015.07. HSK